



スポーツたちかわ

立川市体育協会

〒190-0015 立川市泉町786-11
立川市泉市民体育館内
TEL・FAX 534-1483

発行責任者 河内勝正
編集責任者 木戸口辰雄

体協情報ホームページ(ブログ) <http://blog.goo.ne.jp/t-taikyo2005>

e-mail t-taikyo@amber.plala.or.jp
e-mail ttaikyo2005@yahoo.co.jp



新年のご挨拶

立川市長 青木久



新年明けましておめでとうございます。
貴会会員の皆様には、日頃から本市の体育行政に深いご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。さて、昨年は、トリノオリンピ



年頭にあたつて
立川市体育協会会長 河内勝正

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては、さわやかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

一方、身近な事柄では、平成25年(2013)第68回国民体育大会の東京開催に向けたジュニア育成地域推進事業がスタート、立川市体育協会としても、行政指導の下、テニス・新体操・野球・陸上競技・バスケットボール・サッカーについて教室や大会、強化練習等の委託事業を実施いたしました。

昨年は、スポーツ面では、トリノ冬季オリンピック(2月)、ワールドベースボールクラシック(3月)、サッカーウ杯(6月)、2006FLBAバケットボール世界選手権・

女子バレーボール2006ワールドグランプリ(8月)、シンクロナイズスイミングW杯・スパー・陸上・柔道W杯(9月)、2006世界バレーボール(11月)、ドーハ・アジア大会(12月)等、グローバルな大会が続いたスポーツの年でした。

一方、身近な事柄では、平成25年(2013)第68回国民体育大会の東京開催に向けたジュニア育成地域推進事業がスタート、立川市体育協会としても、行政指導の下、テニス・新体操・野球・陸上競技・バスケットボール・サッカーについて教室や大会、強化練習等の委託事業を実施いたしました。



スタイルが多様化する中で、市では、「第二次スポーツ振興計画」を策定し、障害スポーツのまちづくりを目標に様々な施策を実施する予定であります。今後も市民の皆様と連携、協働して市民一人ひとりが自らの希望に応じたスポーツの機会を享受できます。そのためには、日頃、市内の各地域で体育振興にご尽力いただいている貴会のご協力が欠かせません。今後も貴会会員の皆様のより一層のご支援を切にお願いする次第であります。

結びに本年も貴会の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。

16) 第36回オリンピックの招致もあり、今後、当市を中心とした三多摩地域においても、スポーツに寄せる市民の関心は、ますます高まるものと思われます。

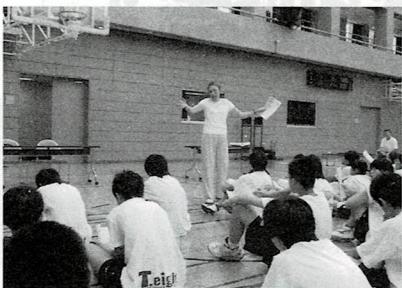
当会としましては、前述のジュニア育成地域推進事業の他に、各地区体育会へ補助を行い、高齢者への生涯スポーツ及び青少年の健全育成、地域の安全化等から顔の見える地域づくり化として、だれでも、手軽にできるスポーツの普及推進を図つてまいりました。事態の予測や感情の抑制ができず、逃避や排除への衝動的行動による悲惨なニュースが年々増加する昨今、スポーツを通じて、安全な地域づくりへ、今後も努力していく所存でございますので、本年も深いご理解ご協力をお願い申し上げまして、年頭のご挨拶といったしま



八月五日（日）、柴崎市民体育館において、立川市体育協会主催による中学生対象のバスケットボール教室及び市内中学校バスケットボールチームによる交流試合が行われた。

成長期の中学生に熱く訴えた。

一時間を超える講義だったが、参加した中学生や保護者は、講師の具体的な指導に聴き入った。その後、「基本技術講習会」や交流試合を行い、子どもたちが、バスケットボールを楽しんだ。



競技団体紹介

立川市柔道連盟会長 伊藤 満雄

私達柔道連盟の構成として市内五つの道場を基盤に市内の中学、高校柔道部の生徒達の手助けと参加をいただき、年2回の大きな大会を開いています。ひとつは市民在住、在勤者を対象とする市民大会と、もうひとつ多摩地区青少年を対象とする立柔杯です。

この立柔杯も毎年11月3日(祝)に行われ、今年も第12回を終え、約750名を超える青少年が集う名実ともに多摩地区最大の大会となっています。過去にはオリンピック金メダリスト阿武選手、世界選手権銀メダリスト棟田選手を招き、その技だけではなく礼儀作法の指導にもあたつていただきました。

柔道連盟では、こうした大会を通じて少子化のなかでの競技人口減少を阻止すべく底辺拡大、普及を目指

を分かち合うという講道館柔道を創られた嘉納治五郎先生の精神に基づき柔道の発展をもつて青少年の健全育成に少しでも貢献出来ればと、連盟全力で邁進しております。



昨今、食育の重要性が叫ばれる中、成長期という一生涯の健康や生活習慣の基礎を築く大切な中学生の時期、バスケットボールの競技力向上が成長の促進と同時進行するよう、食事と栄養の大切さを指導した。谷合講師は、現職の中学校保健体育の教師として、自身の元ハンドボールの選手としての経験から成長期の中学生に熱く訴えた。

一時間を超える講義だったが、参加した中学生や保護者は、講師の具体的な指導に聞き入った。その後、「基本技術講習会」や交流試合を行い、子どもたち

ノ(中学生)の部

協会 平一

昨今、食育の重要性が叫ばれる中、成長期という一生涯の健康や生活習慣の基礎を築く大切な中学生の時期、バスケットボールの競技力向上が成長の促進と同時に進行するように、食事と栄養の大切さを指導した。谷合講師は、現職の中学校保健体育の教師として、自身の元、シンド



☆ペタタミボールを楽しむ
★2006★シニア（中学生）の部

立川市バスケットボール協会
副会長 福田一平



市民体育大会

地区対抗戦種目中間得点表
も各体育会の激戦が繰りひろげられ
の混迷です。一歩リードの錦町体育会
によるか!!

立川市長表彰



教育功労者表彰

平野 光康(栄町)
(立川市体育協会前監査)



一般表彰

中野 高(柏町)
日本学生選手権水泳競技大会
(男子200m背泳ぎ日本新記録)



市政記念日の12月1日、市長から市長表彰を頂くことが出来ました。体育協会役員として長期間にわたり同僚役員の皆様方に、大変お世話になりました。御指導とご支援を頂きながら30数年間無事に大任を果たし、終える事ができました。厚く御礼申し上げます。スポーツ人口が倍増され、日進月歩で数多くのスポーツ競技が新聞紙上を埋め、テレビの画面から競技の内容を伺い知る事のできる今日この頃、立川市行政の中で体育協会の責務も益々多大になり重要視されるものになることでしょう。今後のご奮闘とご隆盛、併せて体育協会のご発展をお祈り申し上げます。

(平野 光康)

※上記写真下段左から2番目

本大会は関東聾学校体育連盟が主催し、聾学校生徒たちの心身の健全育成とスポーツ精神を涵養することを目的として行われている。今年は都立立川ろう学校が主管し、8月7日からの5日間、立川公園野球場と昭島市営球場を会場に開催された軟式野球の大会である。参加したのは11校。台風の影響で、日程が後ろに詰まり厳しい

試合を余儀なくされたが、その戦いを制したのが大会と同じ創立55年目の地元立川ろう学校。第52回、54回に次いで2年連続3回目の優勝だ。



同校野球部はここ数年で急速に力を伸ばしてきた。弱小チームでありながら、全国レベルの大三高、創価高校、修徳高校をはじめとする強豪校の胸を借り、年間80試合を超える練習試合を重ねながら成長を遂げてきた。同じ高校生として交流を深め友情を築きつつ、野球の技術やマナーを教わり、野球へのひたむきさを見てもらう。今では、その野球に向かう姿勢を選手に見せないと練習試合の依頼が後を絶たないという。

昨年は立川市長特別表彰を賜り、多方面からの激励に応えることができホッとしている。これからも選手たち共々精力的に努力していきたいと監督。日々の感謝と地域からの応援と理解を熱く語ってくれた。



第55回創立記念

関東聾学校野球大会優勝!

都立立川ろう学校高等部

第28回 市民ハイキングラリー



曇り空で、肌寒いなか毎年恒例のハイキングラリーが11月26日(日)に開催されました。総勢80余名の参加者が有り、中には毎回参加している常連組みも数多く、家族、友人など老若男女多種多様の方々が参加されました。

午前10時、河内体育協会会長の合図の元、立川市泉体育館をスタートし、昭和記念公園を一周、総距離12キロを走破する為、参加者全員が元気よく出発して行きました。

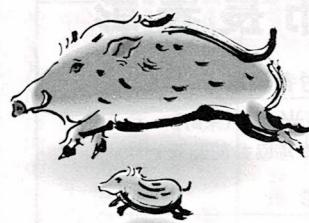
今回のハイキングラリーのコースは「すずかけ通り」を西に直進し、大山団地を抜け昭和記念公園昭島口を通り「昭和天皇記念館」前で最後の第3チェックポイントを通り、泉市民体育館に帰るコースでした。途中小雨交じりの中、参加者全員が明るく元気にハイキングを楽しみながら、参加しているのがとても印象的でした。

また、参加の中には、総走破距離数2千キロを超え3千キロに近づこうとする方も、何人か参加され、関心の高さに驚きました。

最後に余り勝敗に拘わらず(数組が時間調整をしている様子)和気藹々の中、参加する事の楽しさを感じ、参加者全員無事に終了する事ができました。また、次回の開催には、今回に増して多くの方々が参加され、益々盛大になる事を期待しています。



謹賀新年



立川市体育協
役員名簿

顧名譽會長問相談役
副會監相
會長查役
岡崎勝久
河村保有
堤敏夫
大橋敏
高橋榮
河内勤
穂積榮
林昭勤
福島勤
市川勤
市川勤
守重勤
重勤
山崎勤
小野勤
相原勤
遠藤勤
鎧本勤
金子勤
荻野勤
川嶋勤
若松勤
青木勤
昌弘勤
佐吉勤
芳廣勤
貞一勤
健三勤
信男勤
省次勤
夏樹勤
智庸勤
昭男勤
聖一勤



陸上競技協会	競技団体会長
野球協会	田中 利雄
バレーボール連盟	清水 孝治
卓球連盟	相原 健三
ソフトテニス連盟	安藤 喜朗
弓道会	林 聖二
柔道連盟	石坂 進重
剣道会	伊藤 満雄
スキーコンフ連盟	平山 一二
相撲連盟	府中 義則
バトミントン協会	浜田 和郎
山岳連盟	名取 隆子
ソフトボール連盟	澤部 篤儀
戸所辰雄	辰雄

柏幸西若栄砂羽高曜錦柴富士見町
砂葉衣松町町町町町町町町町
町町川町町川町町町町町町町
岩渕山崎鳴島大澤細野竹上遠藤高橋谷口市川本多敏夫
定明美弘勇三敏夫勝正績夫佐吉直樹信彦智康

加盟团体

編集後記

新年度でどうござります
子供を事故と犯罪から守ろうと学校と地域が手を
結び、子供パトロール隊が成果を上げています。
地区体育会も手をさしのべて協力して頂きたいと
思います。

市民体育大会において対抗競技が各地区体育会で
参加選手を集める事から勝負の行く末を見ながら順
位に一喜一憂されている一年だと思います。

昨年は私達、スポーツ競技にたずさわる者として
幾つもの国際大会が開催されテレビに新聞と楽しま
せてもらいました。

体育協会加盟団体の中から国内外を問わず活躍の
場を広げる選手が数多く出て『スポーツたちかわ』
の紙面に掲載出来ればと期待しています。

また、体育協会のホームページを多くの市民に活
用して頂き多くの情報を寄せて頂ければ幸いです。

今年の干支は亥です。立川市体育協会も創立六十
周年を迎えたな出発の年として、今年の活躍をお
祈り致します。

水泳協会	クレー射撃協会	小比賀好子	武術太極拳連盟
空手道連盟	バスケットボール協会	伊藤 潔	苅田 直治
須崎 八朗	鈴木 淑巨	八朗	ミニテニス協会
横井 有江	ボウリング連盟	若松 貞一	トライアスロン連盟
岡部 直士	ゴルフ協会	藤田 夏雄	新体操連盟
上念 修	関 孝和	浅見 義明	五明みさ子
サッカー協会	ボウリング連盟	若松 貞一	浅見 義明
健康体操連盟	ゴルフ協会	藤田 夏雄	新体操連盟
テニス連盟	トライアスロン連盟	関 孝和	五明みさ子
合氣道会	ボウリング連盟	浅見 義明	義明
ゲートボール協会	新体操連盟	若松 貞一	五明みさ子
清水 宇吉	サッカー協会	藤田 夏雄	義明